

島名・香取台小学校学区変更に関する説明会での質疑応答

Ⅰ 日時：令和6年(2024年)10月6日 10時～

会場：島名小学校

	ご意見・ご質問	回答
1	<p>案のとおり決定となった場合、私の住所地は島名小学校から香取台小学校へ学区変更となります。令和10年度で小学校6年生になる子供がいますが、修学旅行や卒業式など重要なイベントが多い学年なので、そのまま島名小学校に残れるよう配慮してもらえないでしょうか。</p> <p>また、きょうだい2学年下にいるのですが、上の子が島名小学校に残った場合、一緒に島名小学校に通うことはできますか。</p>	<p>島名小学校の教室数に限りがあるので、全員が島名小学校に残ることを希望した場合は全ての希望を通すことは難しい状況ですが、学年を区切る等一定の基準を設けながら、なるべくご希望にそえるよう対応していきたいと思っています。</p> <p>上のお子様は島名小学校に残る場合には、個別に申請をいただくことで、きょうだいと同じ学校に通うことができます。</p>
2	<p>香取台小学校北側の土地は、県有地でしょうか、市有地でしょうか。</p>	<p>香取台小学校北側の土地は、県有地です。ここをつくば市で購入し、香取台小学校増築に活用する予定です。</p>
3-1	<p>児童にとってのメリット、デメリットをよく検討して、選択制に近い、各児童に寄り添った対応にしたいと思います。</p>	<p>子供達への負担は最も重要視しているところです。高山学園として同じ中学校で学ぶこととなりますが、今回の学区変更前にも学校間の交流を頻繁に実施するなど、子供達の負担を軽減できるよう学区変更前に各学校でできることも含め、検討していきたいと考えています。</p>
3-2	<p>島名小学校の児童数推計は、令和2年当時のものと最新のものと比べてどのくらい乖離していたのでしょうか。</p> <p>予測であり不確実性があるものなので、今回出してい</p>	<p>香取台小学校開校の計画時における令和2年度当時の推計では、令和10年度の児童数は225人となっていましたが、最新の推計では818人と大きな開きが出ています。コンサル業者なども入れながら推計を行っているところですが、香取台小学校開校を検討していた時点では、かみかわ・高山エリアへの人口の張りつ</p>

	<p>る推計も同様の差異があると想定して、校舎の増築や学区変更等を進めていくべきだと思います。</p>	<p>きがまだ進んでおらず、開発があることは見込んでいましたが伸び率としてうまく見込めていない状況がありました。</p>
4	<p>これから小学校に上がる子供達は、令和 10 年度より前に学区変更をすることはできるのでしょうか。</p>	<p>現在の香取台小学校において教室数の余裕があるわけではなく、制限校となっており、申し訳ございませんが、増築前である令和 10 年度より前に香取台小学校へ就学することは難しい状況です。</p>
5	<p>大人の事情で子供を振り回しているのが、中学校でも同じ状況になるととても可哀想だと思います。中学校については、高山中学校だけで十分な児童の受け入れができるのでしょうか。</p> <p>児童数の推移を見ながら、早め早めに対応してもらいたいと思います。</p>	<p>今後は高山中学校を増築することによって生徒増に対応することができると考えており、現段階では新たに中学校を建設することは想定していません。</p> <p>高山中学校に隣接している県有地を購入し、校舎を増築することを検討しています。</p>
6	<p>香取台小学校の児童数は現在の倍くらいに増えると思いますが、児童クラブについても小学校増築のタイミングで新設するのでしょうか。</p>	<p>令和 6 年度 5 月 1 日時点の香取台小学校児童クラブの利用者数は、定員 228 人のうち 126 人となっており、100 人ほど空きがある状況です。また、民営児童クラブも多く受入れを行っているため、公営・民営合わせた児童クラブで受入れ可能な見込みであり、児童クラブの新設は現在予定していません。</p>

2 日時：令和6年(2024年)10月6日14時30分～

会場：香取台小学校

	ご意見・ご質問	回答
1	香取台小学校横の県有地は、小・中学校用地ときいていました。今後中学校へ進学した際の見込みはどのようになるのでしょうか。	高山中学校増築により、生徒増に対応できる見込みとなっているため、現段階で新たな中学校建設の予定はございません。
2-1	市として、今回の児童数増加について、高山学園の地区としての話としてとらえ、対応を検討しているという理解でいいのでしょうか。	高山学園地区の話としてとらえ、今回の案を提案しているところです。
2-2	香取台小学校横の土地は、中学校が計画されていると説明を受けており、そういった認識でいました。数年毎に計画変更されるのはいかがなものでしょうか。市としての認識をおうかがいしたいです。	つくば市としては、以前より一貫して中学校を新設するという話ではなく、高山中学校を増築するという説明をさせていただいているところです。
2-3	今回の説明会開催にあたり、学校からのスクリーン配信において「よりよい環境」とはどのようなことなのでしょう。	子供の学びの環境というのは、一番慎重にならなければいけないところだと考えています。受入れる香取台小学校側、島名小学校から移動する側、どちらも環境が変わるので、高山学園としてお互いの学校間の交流を増やし、香取台小学校については受入れの準備をする心を育てていきたいと思っています。 島名小学校については、学校を移動することに対して、グループ単位の関係性が一番心配だと思いますので、移動する子が孤立しないようグループまとま

		って同じクラスにするなど、不安にならない環境づくりに努めていきたいと思っています。
3	児童数推計について、急に増えた背景としては、分譲のペースが予測より早かったということでしょうか。それとも、分譲地を購入した世帯の中で、子供のいる世帯が多かったのでしょうか。	令和2年に策定した適正配置計画の推計では、かみかわ・たかやまなど当時住宅のはりつきがなかった地区の開発が急激に進み、人口の伸びが想定を上回るスピードであったことが原因であると考えています。
4	香取台小学校の増築について、校舎が第一校舎、第二校舎と分かれてしまうイメージがありますが、そうになると勤務される先生達にも負担がかかってしまうと思います。要望としては、通路で繋がっているような一体型の校舎が希望ですが、設計上の思想をおうかがいします。	これから設計に入る段階ですが、連続性を持たせた校舎の増築を検討しているところです。
5	今回計画されている香取台小学校の増築は、仮設校舎というかたちでしょうか、それとも本設として校舎の増築になるのでしょうか。	本設校舎として増築する予定です。
6	現在の香取台小学校のグラウンドは、学年ごとに交代で使っている状況です。また、雨の日には道路の混雑があり、子供達の安全面や周囲に住む方達のこと	現在学校運営をしている中で抱えている課題は、今後聞き取りを行い、課題を解消できるよう設計に反映していきたいと考えています。

	心配しています。こういった部分に配慮しながら、校舎増築を進めていただきたいと思います。	
7	<p>校庭は、今も十分に使えていないので、増築に際してグラウンドを広くするなど検討してもらいたいと思います。</p> <p>また、校舎について連続性を持たせる設計にしたいとのことですが、具体的にはどのようなものでしょうか。</p>	<p>校舎の連続性については、具体的には渡り廊下でつなぐことを検討しているところです。雨水貯留浸透設備が駐車場やグラウンドの地下部分にあるなど課題もあるので、設計時において検討を重ねていきます。</p>
8	<p>島名地区から香取台小学校へと変更になった場合、通学路や登校班はどのようになるのでしょうか。また、学区は選択制となるのでしょうか。</p>	<p>通学路については、学校と保護者との間で決定していくことにはなりますが、教育局でも実際の通学路を歩いて確認しながら、学校と相談しながら検討していきたいと考えています。また、その際どういった班編成にするか等も、どうすれば安全性を確保できるかという観点から、学校と保護者の方とともに検討していきたいと思います。</p> <p>学区については選択制ではなく、指定した学校に通うことが前提となります。ただし、継続して以前の学校に通学したいという希望に対しては、選べる期間を設ける等の対応を検討していきます。</p>
9-1	<p>現在香取台小学校では、学年をまたいで交流したり、上級生が下級生に物事のルールを教えてくれたりする、とてもいい学びの環境があります。この良好な環境を継続するためにも、増築後の校舎を1～3年生、4～6年生など学年を区切るような使い方をしてほしくありません。</p>	<p>いただいたご意見を踏まえ、現在の学びの環境を損なわないよう設計を進めてまいります。</p>

9-2	<p>新たな学区の案について、香取台小学校のすぐ西側の地域は、島名小学校より香取台小学校の方が近いにも関わらず、なぜ香取台小学校の区域なのでしょう。そういった形でこの案になったか教えてください。</p> <p>また、これから就学予定の方からも意見をきいてほしいと思います。</p>	<p>選挙の投票区を参考に、児童数の推計・通学距離・通学経路などを勘案して、万博公園西地区と島名地区の南部を香取台小学校区とする案としています。こちらのラインで決定ではなく、学区審議会等を通して未就学児のいる世帯も含め、地域の方の意見を伺いながら調整を行っていきます。</p>
10	<p>児童数推移について、現在出している令和10年度の推計は確実なのでしょうか。またズレが生じて、令和10年度より前倒して学区変更をすることになったりしないか不安です。</p>	<p>100%確実というものではありませんが、今あるマンション建築等の情報や、開発地域の人口伸び率なども見込んだ上で想定しているものですので、ある程度確実性のあるものだと考えています。したがって、令和10年度を前倒ししての学区変更は考えていません。</p>
11	<p>義務教育学校が多く建設され、さらに研究学園小学校やみどりの南小学校は中学校が併設されています。一方高山地区は高山中学校の教室不足により増築するのに、なぜ香取台小学校の横に中学校は建てられないのでしょうか。既存校はそのまま活用し、新規で中学校を建設することはできないのでしょうか。</p>	<p>学園の森義務教育学校、みどりの義務教育学校はこれ以上の増築ができなかったため、分離校として中学校併設で研究学園小学校、みどりの南小学校を建設した経緯があります。</p> <p>香取台小学校建設時は、高山中学校に空き教室があり、それを活用していくことで対応が可能でした。また今後の生徒数の増加については高山中学校の増築で対応できる生徒数であるという見込みから、中学校の新設は予定しておりません。</p>
12-1	<p>学区が変わって、生徒・教員・教室が増えることになると思います。学校規模が大きくなれば、単に教員数が増えることでは対応しきれない部分もあると思うので、余剰に教員を配置するようお願いしたいです。</p>	<p>小規模校・大規模校も、どちらもメリット・デメリットがあると思うので、児童の環境変化に対して充分配慮しながら進めていきたいと思っています。</p>

12-2	高山中学校について、増築する部分はともかく、以前からある校舎について老朽化が心配ですが、大丈夫でしょうか。	既存の校舎部分については、長寿命化改修工事を実施して対応することを予定しています。
13	本日の説明会について、参加者がとても少ないと感じます。子供の将来に関わる重要な話で、たくさんの人と共有したいと思いますので、ここに来ていない人にも伝わる方法を考えてほしいと思います。	なるべく多くの方のご意見をうかがえるよう、今後の周知方法について検討してまいります。
14-1	島名小学校について、高山中学校のように、増築と長寿命化の工事を両方行うことはできないのでしょうか。	島名小学校は敷地が狭小であること、また、令和10年度の教室不足に対応するために工事を行うと増築と長寿命化工事が重複するため、児童・教職員にとって良好な教育環境を維持できないため、両方の工事を行うことは難しいと考えています。
14-2	児童クラブの増築の予定はあるのでしょうか。	令和6年度5月1日時点の香取台小学校児童クラブの利用者数は、定員228人のうち126人となっており、100人ほど空きがある状況です。また、民営児童クラブも多く受入れを行っているため、公営・民営合わせた児童クラブで受入れ可能な見込みであり、児童クラブの新設は現在予定していません。